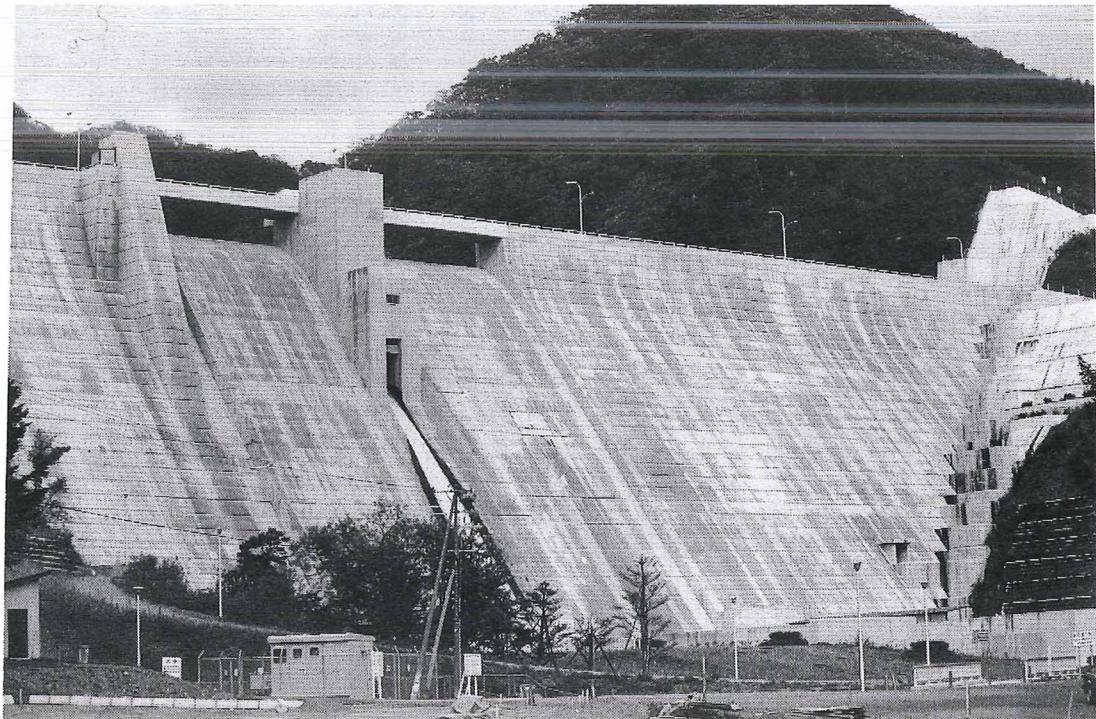


# いなづま

題字 小寺 寛一

発行所 函館地方電気工事協同組合  
編集総務部  
住所 函館市日乃出町7番22号  
印刷所 畠山印刷



## 新中野ダム

電 气 工 事  
業 者 登 錄  
更 新 近 づ く!

昭和四十五年五月二十三日公布の法律第九十六号、『電気工事業の業務の適正化に関する法律』第二章、第三条の登録の有効期間は五年と定められて居り、昭和五十六年二月に登録更新をした組合員は、渡島支庁登録は明年二月二十二日、檜山支庁登録は明年二月二十三日が期限となって居ります。

登録の更新に該当する組合員は五十名で、後日組合からご連絡いたしますが、皆さんもそれぞれ確認のうえ更新漏れのないよう充分ご注意下さるようお願ひいたします。

なお、登録更新の際には、現在保有している「電気工事業者登録証」（原本）を添付書類として返戻しなければなりませんので、いまから保有の確認をして下さい。

電 气 工 事

業 者 登 錄  
登 錄 の 有 効 期 限

渡島支庁登録

昭和六一年二月二二日

檜山支庁登録

昭和六一年二月二三日

# 役員会だより

## 第三回役員会

### 第四回役員会

六〇・九・一〇

# 組合行事

昭和60年11月

# い な づ ま

- 一、慶弔報告**
- (一) (有)日光電気商会代表者病気入院見舞  
(二) (有)小西電気商会代表者尊父ご逝去
- 二、貸付報告**
- 一一社 四四〇万円
- 三、各支部報告並提案事項**
- 東支部 六月二二日ボランティアを実施した。  
福島支部 六月二二・二三日泊原発工事現場、森地熱発電所見学旅行を実施した。
- 四、総務委員会事項**
- (一) 中小企業団体中央会法制化三十周年記念表彰について  
(二) 事務局職員給与改訂及び夏期手当の支給について  
(三) 全道組合員名簿の配布について  
(四) 昭和六〇年度事業者台帳集約結果について  
(五) 電気工事価格正常化総決起大会について  
(六) 支部区域の調整について
- 五、電気工事安全大会の報告**
- (一) 電気安全功労者表彰の報告  
(二) 定款変更申請の認可について  
(三) 年末特別融資の実施について  
(四) 一般転貸手数料の改訂について  
(五) 日歩二錢三厘に改訂した。
- 六、技術・教育委員会事項**
- (一) 昭和六〇年度工量単価の改訂について  
(二) 管外工事に関する手続について  
(三) 電気工事士試験のための特別訓練について  
(四) 安全大会の開催について
- 七、事業委員会事項**
- (一) 北電関連工事安全衛生協議会の組織について  
(二) 安田企業年金・住友共済配当金の還元について  
(三) 郡部組合員に対する計器箱、計器板の送料について  
(四) 引込以下工事資材の在庫調査について  
(五) 技術・教育委員会事項  
(六) 祭典等臨時仮設工事について  
(七) 省エネ(省マネー)減設工事について  
(八) 第三者損害賠償制度等各種資料について  
(九) 昭和六〇年度電気使用安全月間にについて
- 八、事業委員会事項**
- 六〇・七・九
- 三、各支部報告並提案事項**
- 西支部 ダンピング防止について討議した。  
中支部 ボランティアを二社に依頼した。  
北支部 ボランティアを実施した。  
赤川支部 ボランティアを実施した。
- 四、総務委員会事項**
- (一) 小規模企業振興委員連絡会議に坂本事務局長出席(於函館商工会議所)  
(二) 道工業組合役員会・委員会に大倉理事長、吉田副理事長出席(於札電協)  
(三) 函館市町連外灯部長会議に坂本事務局長出席(於北電)  
(四) 中渡島支部会議
- 五、技術・教育委員会事項**
- 六〇・九・一〇
- 六月12日 道工業組合・北電トップ懇談会に大倉理事長出席  
14日 理事長・副理事長会議  
18日 中支部会議  
19日 八雲支部北檜山ブロック会議  
20日 西支部会議  
21日 道工業組合役員会・委員会に大倉理事長、吉田副理事長出席(於札電協)  
22日 北支部会議  
24日 北電関連工事安全衛生協議会に細川副理事長ほか出席  
26日 福島支部泊原発・森地熱発電所見学旅行  
27日 電波障害防止協議会定期総会に坂本事務局長出席(於拓銀ビル)  
28日 江差支部会議
- 7月2日 電気工事価格正常化総決起大会打合会議  
3日 北電関連工事安全推進大会に大倉理事長は  
全出席(於北電)  
4日 商工中金法改正祝賀会に坂本事務局長出席  
(於函館ロイヤルホテル)



9日	電気工事価格正常化総決起大会 (詳細前号掲載)
10日	第三回役員会 建災防協会函館分会役員会・総会に佐々木理事出席(於建設会館)
11日	新加入組合員に対する業務説明会
12日	法人募金推進協議会に細川副理事長出席
13日	(於函館市役所)
14日	西支部会議
15日	赤川支部会議
16日	いなづま編集会議
17日	中渡島支部会議
18日	西支部会議
19日	社会保険事務説明会に坂本事務局長出席
20日	道工業組合役員会・委員会に大倉理事長、吉田副理事長出席(於札電協)
21日	道工業組合会計中間監査に吉田副理事長出席
22日	青年部役員会
23日	中小企業団体中央会法制化30周年記念大会に細川副理事長出席(於札幌京王プラザホテル)
24日	青年部○・A研修会
25日	小規模企業振興委員連絡会議に坂本事務局長出席(於函館商工会議所)
26日	赤川支部ボランティア実施
27日	昭和60年度電気工事安全大会(於ホテルアカシヤ)    訓細別掲
28日	電気工事士試験(実技)のための特別訓練打合会議
29日	電気工事士試験(実技)のための特別訓練打合会議
30日	北海道電気工事業厚生年金基金役員会に大倉理事長出席(於札電協)



副理事長  
細川政明氏



理事長  
大倉伸夫氏



副理事長  
吉田要氏



(電気工事業者営業所)  
大鎌政雄氏

◎ 中小企業団体中央会法制化30周年記念表彰  
去る八月九日札幌市の京王プラザホテルに於いて開催された中小企業団体中央会法制化30周年記念全道組合大会において、優良組合として当組合また組合功劳者として大倉理事長、細川、吉田両副理事長が北海道中小企業団体中央会長より表彰されました。

受賞おめでとうございます

6日	全道事務長会議に大倉理事長、坂本事務局長出席(於定山渓)
7日	北支部ボランティア実施
10日	第四回役員会
11日	函館地区北工連絡会に吉田副理事ほか一二名出席
12日	西支部会議
13日	東支部会議

1615日	事務局慰安旅行
17日	西支部会議
18日	函館地区北工連絡会に吉田副理事ほか一二名出席
19日	全道事務長会議に大倉理事長、坂本事務局長出席(於定山渓)

五、日時  
昭和60年8月27日  
三時三〇分

昭和60年8月27日

一時三〇分

事故の撲滅を期す！  
昭和六十年度の全国電気使用安全月間が、例年どおり産省の主唱により八月一日から三一日までの一ヶ月にわたり実施されました。

二、趣旨  
昭和60年度電気工事安全大会

昨年に引き函館ホテルアカシヤを会場として、関係者七〇余名が参加して昭和六十年度電気工事安全大会を開催しました。

一、大会の名称  
昭和60年度電気工事安全大会

労働災害、電気災害および交通災害のない明るい電気工業界の形成に努めるものとする。

三、主催  
函館地方電気工事協同組合

四、共催  
函館電設業会

## 六〇年度電気工事安全大会開催！

昭和六十年度の全国電気使用安全月間が、例年どおり産省の主唱により八月一日から三一日までの一ヶ月にわたり実施されました。

### 事故の撲滅を期す！

昨年に引き函館ホテルアカシヤを会場として、関係者七〇余名が参加して昭和六十年度電気工事安全大会を開催しました。

### 二、趣旨 昭和60年度電気工事安全大会

昭和60年度は、建設業労働災害防止計画の第三年度でもあり、「三大災害（墜落災害・重機災害・土砂崩壊災害）絶滅運動」「安全施工サイクル運動」および「安全衛生教育推進運動」の三つの運動の普及とその定着をかかるよう強力に推進し、労働災害、電気災害および交通災害のない明るい電気工業界の形成に努めるものとする。



**電気使用安全月間**

8月1日～31日

明るい生活は  
よい電気設備で！

電気工事に関する各種規格と不規則等の  
改正記事を掲げます。

**電気工事は登録(届出)  
標識のある工事店で。**

主催 南館地方電気工事協同組合  
全日本電気工事業者組合連合会  
北海道電気工事業者組合  
連携 北海道送電株式会社・北海道電気保安協会  
後援 齋藤産業省・自治省・消防庁・北海道・日本放送協会

### 六、会場

函館ホテルアカシヤ

大会は坂本事務局長の開会の

辞に次いで殉職者に対する黙禱が行なわれたあと、大倉理事長が「最近では、電気工事の多様化に伴ない、電気そのものの災害のほかに二次的な災害も発生している。そこであらためて電気工事業を見直るために大会を開いているもので、今後とも一人一人が気持ちを引き締めて災害ゼロを取り組んでほしい。」

このあと、来賓の片山敏勝北電函館営業所長より

旨の祝辞があった。

続いて、千葉弘保函館労働基準監督署長の特別講演があり

、「労使間が不安定であれば事故が多い」

、「安全点検は、特に現場監督者、現場責任者による現場の不斷な点検が重要である。」

、「安全のレベルを考慮しなければならない。」

、「安全衛生教育を推進しなければならない。」

、「ヒューマン・エラーが多い。」

と云う重点項目について、日航機事故、三菱大夕張炭坑事故等を分析して約一時間にわたって講演された。

電気事故事例の分析については、「全日電工連第三者損害賠償制度」の調査委員である西岡理事が実例に基づいて説明し、「四〇才を過ぎたら」と云う題で健康管理のフィルム映写、佐々木安全担当理事の力強い安全宣言を最後に午後四時三〇分有意義に大会の幕を閉じた。

### 各支部ボランティア活動の実施

全国電気使用安全月間の行事として、本年度も各支部単位で地域の福祉施設、独居老人宅等に対して、ボランティアを実施した。

#### ●東支部

湯川町のあおば学園、湯川学園の二施設について清掃・点検を実施した。

#### ○赤川支部

亀田福祉事務所管轄の独居老人宅一九件について清掃・点検を実施した。

#### ○北支部

市内独居老人宅二六件について清掃・点検を実施した。



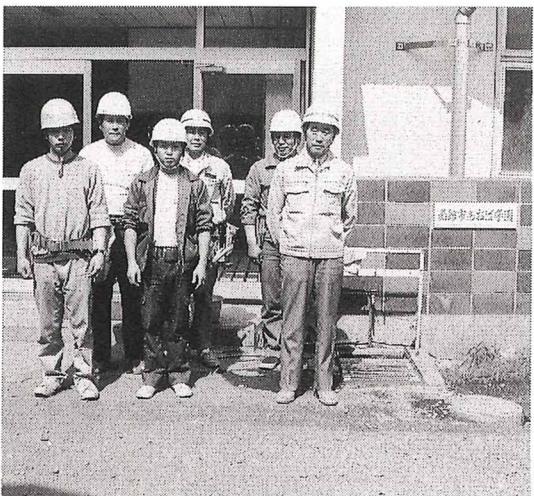
(江差支部)



(赤川支部)



(江差支部)



(東支部)

◎福島支部  
福島町内の独居老人宅五件について、清掃・点検を実施した。

◎江差支部  
厚沢部町の保育所二施設および奥尻町の保育所四施設について清掃・点検を実施した。

- ◎ 永年勤続者表彰式について
- 北電工量単価の改訂について
- 北電の引込線・計器工事の工量単価が四月一日竣工分から次のとおり改訂されました。
- 一、引込線工事 一点当
- 二、計器工事 一点当
- 高压計器一点当
- 低压計器一点当
- 一九九円 (現行一九三円)
- 一八九円 (現行一八三円)

## お知らせコーナー

一、八月中旬	(南)小林電気商会代表取締役小林清殿病
一、九月上旬	気入院
一、九月六日	池田電気工事㈱代表取締役池田唯吉殿
一、九月六日	ご尊父中野弘殿ご逝去
一、一〇月一三日	君江殿ご逝去
一、一〇月一三日	㈱若狭電気代表取締役若狭光男
一、一〇月一三日	殿ご逝去

## 組合員消息

隨筆

## 証拠のある「謎」

平沼娟子

「日本人はどこから来たか」、沢山の学者がそれぞれの立場で新しい学説をたてている。

大陸から朝鮮半島を経由して対馬海峡を渡って来た騎馬民族の集団であると言う説、南方の諸島から黒潮を利用し、沖縄の島々を転々と北上して渡来したと言う説、それに加えて現在のトルコ民族の祖先が、シルクロードを通り大陸から中国を経て日本に渡來したと言う説、しかし決定的な証拠となる結論はなく、さりとて全くの思いつきのデタラメ論ではない。或一つの事はきちんと解決が出来る。たとえば神社の鳥居が南方系のある人種に神を祭るものとして、全く日本と同型のものが現在でも使用されている。日本の丹前(たんぜん)に似た衣服がネバールの一族の服装だったり、薩摩隼人と言う言葉の「ハヤト」は南方諸島の言葉だったりである。又、仏教的な「ダッタンの踊り」とか、宮中雅楽の一曲目で「眞荒(まほら)」だのと西域を匂はせる行事が現在も行なはれている。このことは「伎楽面」に最もよく表はれている。あの面のモデルは「東洋人」ではない。「西洋人」の顔である。

五月の上旬、NHKで現在国内で展らかれている「トルコ国秘宝展」の座談会が放映された。出席者は「オリエント学」専攻の三笠宮殿下、秘宝発窟に立合つた人、長くトルコに居て古代史を研究している人の三人の鼎談である。私はこの画面を見ていて妙に心に残るものがあった。それは「トルコ人は揃つて親日家である。その理由はずつとずっと昔、吾々同胞(トルコ人の祖先のこと)は民族の半分は中国を経て日本に行つた。だから吾々と日本人は同じ民族なのだ」と

言つてゐる事である。

ところで私は三年程前に「天皇家とユダヤ人」というタイトルの本を手に入れた。面白くて一気に読んだ記憶がある。本

の内容は「大昔、ユダヤ人が日本に渡り現在の大和民族の祖先となつた」と言うものである。そしてその最もキメ手となるものは「ユダヤの王室で使用しているダビデ王(イスラエル建国の父)と言はれる。エルサレムに王宮を構えた名君」の紋章を日本の皇室も使用している」と言うもので、それは大胆にも伊勢神宮の石燈籠にその紋章が彫られてゐると言うのである。勿論、この本の著者「篠原央憲」氏はその紋章を確認し文中に写真を載せている。

さて、私はいつもこの本の事が頭からはなれなかつた。折あらば伊勢神宮の石燈籠を見たいものと思つたが、たまたま昨年の春伊勢神宮参拝の機会を得たので、この時とばかり内宮と外宮との間の参道の両側に並ぶ百基を越す大小の石燈籠に目をこらした。ところがあつたのである。問題のダビデ王の紋章と言う「カゴメ」の紋があつたのである。車の中から「あつた！」と頓狂な声をあげたので、同乗の人達が「何だ何だ」と言つて窓に顔を寄せた。私は運転手に頼んでドアを開けてもらいしげ／＼と「カゴメ」の紋章を眺めた。伊勢神宮は日本の国家的神社であり皇室の祖先でもある。勿論「菊の御紋」がついているのはあたり前で頗狂な声を出す何ものもないのだが、菊の紋章の下にユダヤ王室のダビデ王の「カゴメ」の紋章がくつきりと彫られているのである。私は一気に読んだ本を思ひ出し「ウーン」とうなづらざるを得なかつた。(カゴメの紋と言うのは三角形を二つ重ねて星形にした紋で現在イスラエル国家の紋章である。)あの「天皇家とユダヤ人」を書いた著者が、この不思議を発見するキッカケとなつたのは「高松家」から発窟された木棺

の蓋の中央についていた飾り金具の真中に、ユダヤのヘロデ大王の紋章があると指摘した民間のユダヤ研究家、「川瀬勇」氏の発表であった。

「宝相華文」

古代、中国「唐」の時代に使用された「宝相華文」よりも以前に使用されていた「複合八葉花文」であり、一般(中国史上最も古い国家で存在がはっきりしている)周(殷の次の国家)の時代に迄さかのぼることが出来る。

菊花文でこの紋様は朝鮮、中国を越えて、はるか古代ペルシャを起源とするものであると言うのである。そしてこの「唐草文」はユダヤ王室ヘロデ大王の紋章であると言う。(エルサレムの城門にあるヘロデ大王の紋の写真が挿入されている。)この学説は成城大学の「上原和」教授の研究発表である。私はこの「童文学唐草文」をさがして石燈籠の廻りをウロウロと廻った。しかし「カゴメ」はくつきり彫られているにもかかはらずこの「唐草文」は見つからない。本には「あかり窓」と書いてあるのだがそこには何もない。そして台座に彫られた「カゴメ」ははつきりしている。本によれば縦一列に菊の紋、ヘロデ王の唐草紋、そしてダビデ王のカゴメの紋とならんでいると言う。沢山の燈籠だから中には一つぐらいの落ちこぼれがあつたのか知らない。私は後髪を引かれる思いで同乗者の事を考へて車中の人となつた。

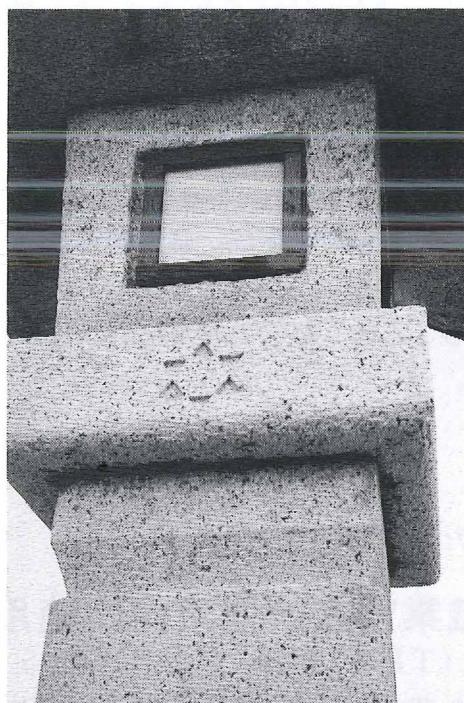
この目ではっきりと見た「カゴメ」の紋、だん／＼本の内容が重くのしかかり、日本人のルーツとはトルコ系のユダヤ人種なのか?。赤い髪の毛の人が居たり鼻がワシ鼻であつたり、又目が黒くなくてトビ色だつたり、れっきとした黒目黒髪の日本人の両親から生まれたにしては少し変つた人を時々見かけるのは、遠い遠い昔の遺伝なのだろうか。

その上まだ不思議なのは「菊の御紋」も二千年前に作られたエルサレムの城壁にあると言うのである。厚さ十メートルもある大城壁で、有史以来のたび重なる戦火にも耐えて、これだけが残り「西の門」と呼ばれている城壁である。この城壁に十六弁の菊花の紋がつ

いていると言うのである。本にはこの菊花の紋のついた城壁の写真が掲載されている。(菊の原産地は植物学者の権威、故牧野富太郎博士によれば「アラビア」のことである。

著者の篠原氏は神宮の社務所で燈籠の紋章について質問されたら、神宮奉贊会に行って聞いてほしいとの事でそちらに問い合わせた。しかし奉贊会での返事もなぜかわからないのである。その時問題の燈籠を作った人がまだ健在なのでその人に直接聞いてほしいと言ふ事で、わざく兵庫県の西宮市まで尋ねていった。燈籠の作者は、当時の神宮序長官二荒伯爵と奉贊会々長森岡善照氏の指

示にしたがったと  
の事、二荒長官ら  
は必ず三つ入れる  
事、命令に従う事  
を強要したと言う。  
理由を聞いたが答  
えてくれず「カゴ  
メ」の紋について  
は伊勢神宮の奥宮  
「伊雑の宮」のこ  
紋であると言う説  
明をうけただけと  
言う事である。



ユダヤ人とはキリスト教徒側から見て、ユダヤ教を信仰している者を別人と見て呼ぶ称であり、現在イスラエルでは「ユダヤ人を母とする者又はユダヤ教徒」と規定している。十字軍以降ヨーロッパではキリスト教徒から迫害を受けた。近世資本主義の勃興とともに実力を蓄え、学術、思想、音楽方面に活躍する。紀元前376一年をユダヤ国創世紀元とする。バビロニアの侵入によって国は滅亡し国民はバビロンに幽閉されたが、バビロニヤの滅亡後パレスチナに新しく国家を建設、後アレキサンダー大王の支配下に置かれる。後ローマに征服されユダヤの王国は遂に滅亡した。第一次第二次大戦を経て、一九四八年イスラエル共和国を設立した。

私は学者でも歴史家でもない。ただ古代史が好きで本やの棚にあると、系統立めせず片っぽしから乱読しているだけである。だからこの文章も「天皇家とユダヤ人」と言う本の内容を抜粋しているにすぎない。本はまだまだ謎を提出しその謎を解き、次の謎を擧げる。

人間創世の頃に話がさかのぼる古い民族であり、メソボタミヤは人類発生の地である。ユダヤの歴史を見ると流離の民族である。古代、中国に(紀元前71年)すでにユダヤ人は居住していた。それはヘブライ語の石碑が河南省で発見されている。シルクロード通り西域との交流があり隣国の中国に居住したとすれば、日本に来ないと言ふ断定は出来ない。日本にも高句麗や漢民族の帰化人が沢山居り、日本の古代文化発達の為に力を貸しているのだから、ユダヤ人も渡来したとして不思議ではない。比叡山を開いた伝教大師の父君は帰化人の方が進んだ文化を持っていた。土木建築に関しては殆んど帰

ユダヤー猶太

広義にはパレスチナ全土、狭義にはパレスチナ中部のエルサレムを中心とする古代ユダヤ王国の地。

すとも朝鮮半島を経由して北九州に民族の移動があったとしても不思議でないし、現在でも山陰地方に北朝鮮の密航者が来る位だから驚く事ではないと思う。大昔は日本列島は大陸とつなぎていて日本海はずっと後から出来た海だと言う事だから、陸つなぎならなをさら移動などたやすい事であると思う。人間の移動ばかりではなく動物の始祖の化石が発掘される事をみても、古代は陸つなぎだったと思はれる。神話や風土記が伝える話は民族移動を実によく暗示している。因幡の白兎がワニザメの背中をとんで別の土地に行つた話などは全くこの事実を伝えているのではないだろうか。歴史家もワニザメのワニは日本に存在しないので、古代国家を暗示しているのではないかと言っているのが理解出来る。

私は学者でも歴史家でもない。ただ古代史が好きで本やの棚にあると、系統立めせず片っぽしから乱読しているだけである。だからこの文章も「天皇家とユダヤ人」と言う本の内容を抜粋しているにすぎない。本はまだまだ謎を提出しその謎を解き、次の謎を擧げる。「神宮の暦」(大麻曆)と言うのを聞いた事はあるが内容は知らない。知っているのは年末に本やの店頭に並ぶ高島易断の暦ぐらいである。この大麻曆は伊勢の神宮で発行し十月起点である由、ユダヤの暦も十月から始まるとの事である。又京都の「祇園祭り」の「ギオン」はユダヤ語の「シオン」から転化したと言う。「シオン」とはエルサレムの代名詞であり、神社の前のこま犬は獅子であると言う。たて髪があるのだから犬でなく獅子と言うのがふさはしいかも知れない。御神輿・注連縄・みそぎなどユダヤにつながるもの全部書きぬいたら大変な字数になる。悪口を言えばコジツケとも取られるし、又そんなものかとも思う。

(以下次号)

## 事業主のみなさん

# 「雇用保険」に加入していますか。

雇用保険制度は、

働くみなさんが失業したときに必要な給付を行ったり、失業の予防や労働者の能力向上などを目的とする制度です。

従業員を一人でも雇用している事業所は、必ず加入しなければなりません。

事業主のみなさん、

従業員が安心して働くことは、経営の安定にもつながるはずです。

今すぐご加入ください。

## 〈お問い合わせ〉

●詳しくお知りになりたい方は……

### 函館公共職業安定所雇用保険適用課

(TEL 0138-26-0735 内線421)

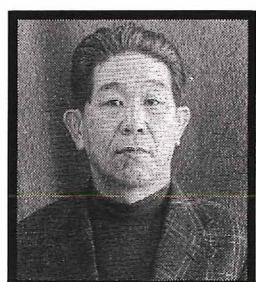
### 江差公共職業安定所管理課業務係

(TEL 01395-2-01378)

までお問い合わせ下さい。

貴方には幸い優れたご子息が居られ、社業を継がれていかれることと思います。又貴方が残された努力と業績は不滅の道するべとなり私共を激励し業界の一層の発展となることを信ずるものであります。

若狭さんどうか安らかにお眠り下さい。  
生前の功績を偲び、謹んで故人のご冥福をお祈りして追悼の記といたします。



㈱若狭電気若狭光男  
氏は去る十月十三日急  
性肝臓不全のため五十  
八才をもって不帰の人  
となられました。  
若狭氏は昭和二年五  
月一日秀峰駒ヶ岳の山  
麓森町で生まれ、昭和

十七年三月森尋常高等小学校高等科を卒業と同時に国

鉄函館電力区電気掛として奉職したのであります。

昭和二十五年五月同所を退職して協信電気㈱函館支

社に入社、昭和三十一年八月には㈱清水商会函館営業

所にうつり、ひたすらに電気工事の途を歩み続け、昭

和四十二年七月に晴れて若狭電気工業所を開設して組

合に加入、現在の㈱若狭電気と発展したのであります。

今年の七月初旬心臓の具合が悪くて函館市立病院

に入院して検査の結果、手術が必要とのことで九月中

旬に手術、経過良好とのことで、間もなくお元気なお

顔で再会出来るとお聞きして居りましたのに、突然不

帰の人となられた報せにたゞ驚きと哀惜の念に堪えな

いばかりであります。

11月1日～11月30日は雇用保険の不正受給防止月間です

## 再就職の祈願をこめて正しい受給

次のような場合は必ず申告しなければなりません

- ▶ 就職したとき（就職した年月日は正確に）
- ▶ 就労〔臨時、パート、アルバイト〕手伝いをしたとき（収入がなくても）
- ▶ 自分で仕事を始めたとき
- ▶ 内職収入のあったとき
- ▶ 会社・公共団体等の役員又は議員になったとき

申告についてご不審なことがありましたら、必ず安定所の窓口でお尋ね下さい。

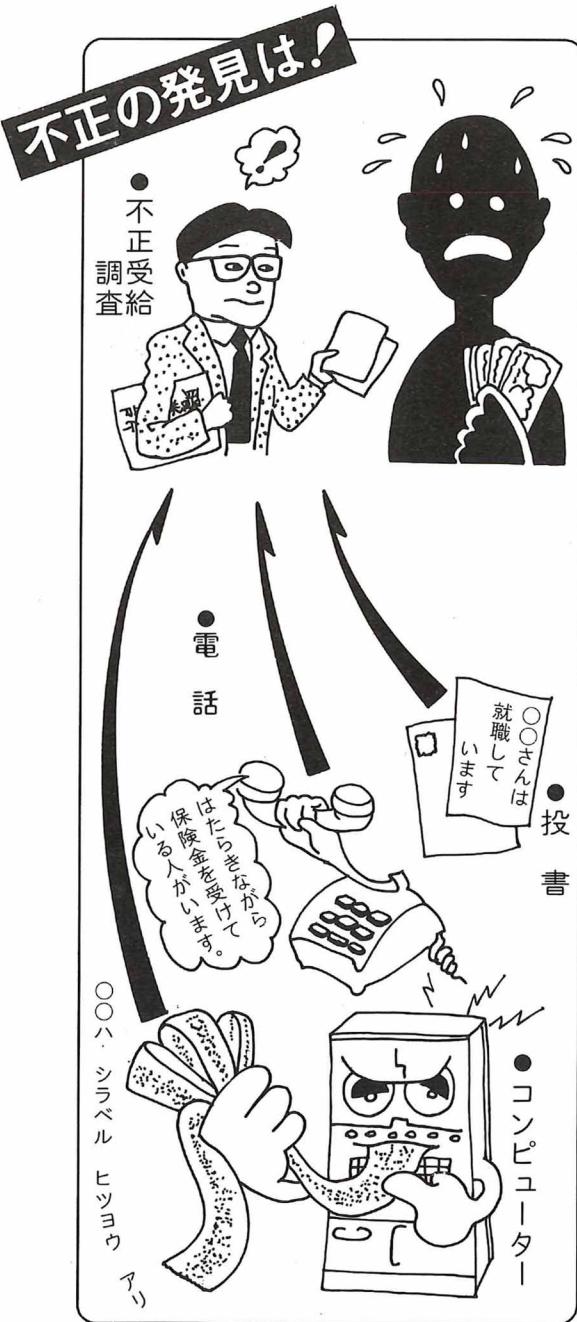
正しく申告しなかったり、偽りの申告をすると、不正受給として、次のような処分を受けます

- ▶ 不正に受けた保険金は直ちに返還してもらいます。
- ▶ 上記返還額にあわせて、同額までの納付金を納めていただきます。
- ▶ 悪質なときは詐欺罪として警察に告発することもあります。
- ▶ 残りの保険金は受けられません。

不正は必ず発見されます

- ▶ コンピューターで
- ▶ 安定所などの調査で
- ▶ 電話や投書で

北海道労働部雇用保険課  
函館公共職業安定所



あかるい明日を技術でひらく

## 東芝電材株式会社

函館 営業所

040 函館市大繩町二十二番十四号  
電話 函館四一一三三四一

吟味する

## 松下電工株式会社

函館出張所

函館市西桔梗町五八九番地一〇七  
電話 函館四九一五一五二五七

工事材料・電化製品

## 丸晃電気株式会社

函館市西桔梗町五八九一四九  
電話 四九一一三一三一三

電気設備機器資材の総合卸商社

## 大興電機株式会社

本社 函館市西桔梗町五八九一〇七  
電話 (030) 三三三六九〇七  
電話 代四九一六二二一七番七

営業所



三菱電材特約店  
あらゆる電設資材卸

## 隆東電機株式会社

函館市西桔梗町五八九一〇八  
電話 四九一六二二六

電設資材・機電綜合卸

## 進和電機株式会社

函館市松川町三四一一三  
電話 四二一六二二三

明日をひらく電設資材の総合卸商社

株式会社

## 工三ヤ商会

函館 営業所

函館市富岡町一丁目四一七  
電話 四三一三〇一(代表)  
本社 札幌 営業所 鉾路、苫小牧

電気工事材料  
音響通信機器  
総合商社

## 石垣電材株式会社

支本社 函館市西桔梗町五八九一〇七  
店舗 040 063  
函館 営業所 札幌市中央区北六条西一  
中四新一六二二六番二二二番二二二番  
島野四丁目九二二二番二二二番二二二番  
五町三丁目九二二二番二二二番二二二番  
五六一丁目一三二番二二二番二二二番  
四番四目九二二二番二二二番二二二番  
二一三番二二二番二二二番二二二番  
五五七二二二番二二二番二二二番二二二番  
代号代号代号代号代号代号代号代号代号代